

エアドクター

# AIR-DOCTOR

床ずれ防止用具 / 体圧分散式エアマットレス

エアドクター

## 取扱説明書

(レンタル用)

この度はエアドクターをご使用いただきありがとうございます。  
ご使用にあたっては本書をよく読んでご理解いただき、必ず本書の指示に従ってください。

エアドクターは、専用マットレス  
(専用カバー付属)と専用ポンプ  
がセットになっています。



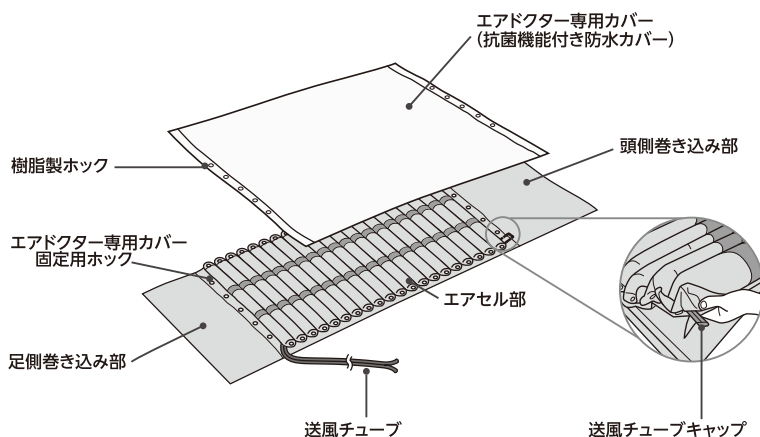
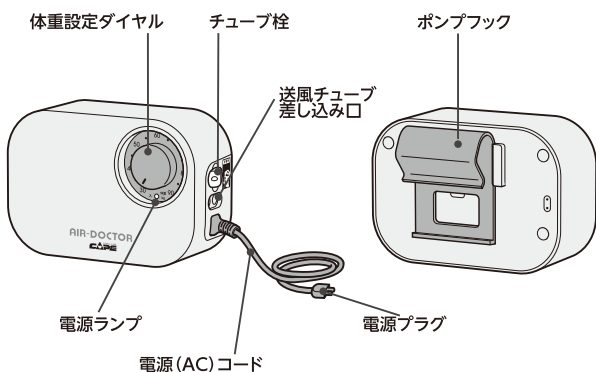
### 各部の名称

#### 専用ポンプ

#### 専用マットレス (専用カバー付属)

前部

後部



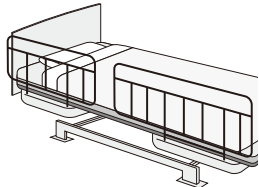
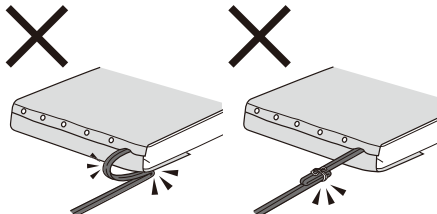
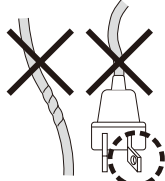
LOVING CARE  
CAPE

褥瘡0をめざして

## 安全にお使いいただくために

エアドクターのご使用中に生じる可能性のある危険を回避するためには、その原因となる要素がどこにあるかを、予め知っておくことが不可欠です。しかし当社において、潜在的なあらゆる危険性を予想することは困難です。従って、本書には知り得る限りの安全に関する警告情報を記載してあります。下記の内容に従わなかった場合に、物的損害や負傷、死亡につながる恐れがありますので、ご使用される前に必ずお読みください。

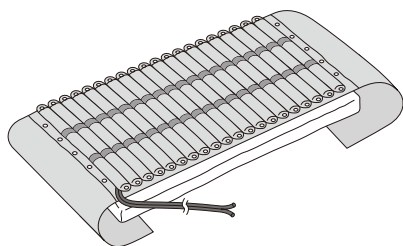


- 1 エアドクターのご使用に際しては、必ず専門家と相談の上、ご使用ください。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。症状悪化や事故の恐れがあります。
- 2 本商品をご使用の際は、必ずベースマットレスを敷いた上に専用マットレスを敷いて、お使いください。
- 3 送風チューブが必ず足側になるように本商品を設置してください。  
送風チューブが頭側になると、送風チューブが首にからんで重大な事故を招く恐れがあります。
- 4 本商品のご使用に際しては、必ずベッドにサイドレールを取り付けてください。  
ベッドからの落下・転落を招く恐れがあり、事故の原因になります。
- 5 本商品の上で、飛び跳ねたり、立ち上がったたり、膝立ちしたりしないでください。
- 6 本商品の上で端座位や移乗する際には、必ず補助の方の立ち会いのもと行ってください。  
ベッドからの落下・転落を招く危険があります。
- 7 本商品の上での喫煙はお止めください。
- 8 送風チューブを束ねたり、専用マットレスやベースマットレスの下に巻き込まないでください。送風チューブが折れ曲がったり圧迫されると、空気がエアマットレス内に送り込まれなくなり、期待した効果が得られない恐れがあります。
- 9 本商品は二人以上で使用しないでください。
- 10 専用ポンプのポンプフックが療養者の足に当たらない位置に設置してください。  
また、専用ポンプの上にものを置かないでください。
- 11 専用ポンプを湿気の多い場所で使用しないでください。また、水や尿などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。
- 12 本商品を分解したり、修理・改造しないでください。
- 13 本商品は、必ず日本国内の家庭用コンセント（AC100V, 50Hz/60Hz）でお使いください。
- 14 本商品は、エアドクターの専用マットレスと専用ポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しないでください。
- 15 お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
- 16 電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしないでください。感電事故や火災事故、故障の原因になります。

# 使用方法

## 1 専用マットレスをベースマットレスに固定します。

- 頭側巻き込み部、足側巻き込み部をベースマットレスに巻き込んで固定してください。

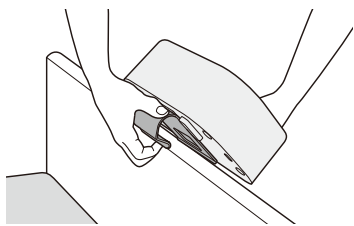


### 確認

- 必ず、送風チューブがある方を足側にして、設置してください。  
※送風チューブは専用マットレスの下に巻き込まないこと。

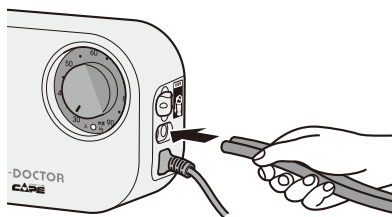
## 2 専用ポンプを正しく設置します。

- フットボードのあるベッドをご使用の場合、ポンプフックを引っ掛けて設置してください。
- フットボードがない場合は床などの水平な場所に置いてください。



## 3 専用ポンプに送風チューブを接続します。

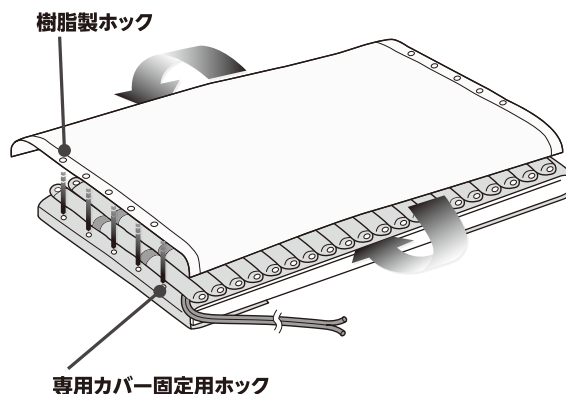
- 専用マットレスの送風チューブを正しく接続します。



## 4 電源プラグをコンセントにつなぎます。

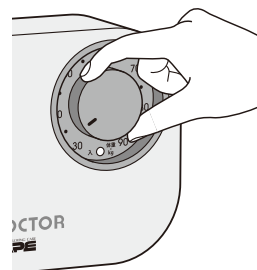
- 自動で電源が入ります。

## 5 付属の専用カバーを専用マットレスに固定します。



## 6 療養者の体重に設定します。

- 体重設定ダイヤルを回し、療養者の体重に合わせます。



設定後約20分で使用可能となります。

## 7 療養者に寝てもらいます。

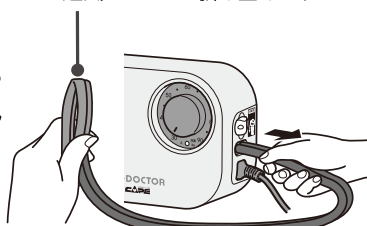
# 停電時の対応方法

3時間以上の長時間の停電などが予測される場合は、空気の流出を防ぐため下記の対応をお願いします。  
※3時間以内の短時間の停電の場合は、特別な操作の必要はなくそのままご使用になれます。

### 手順 1

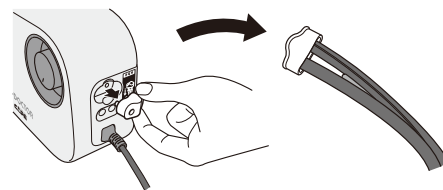
送風チューブを折り曲げます。

空気が漏れないように、送風チューブを途中でしっかり折り曲げてから、送風チューブを取り外します。



### 手順 2

ポンプ右側面からチューブ栓を取り外し、送風チューブに挿します。



一連の作業は、チューブを折ったまま行ってください。

■ お願い ■ 電力が復旧するまで2時間おきに体位変換をお願いします。

## 故障かな?と思ったら…

エアドクターをお使いになっていて、または点検の際に何らかの異常や変化、疑問を感じられたときは、下記のことを確認し、手順通りに対応してください。それでも原因が不明なときは、故障や部品破損の可能性があります。ご使用を止め、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください。



空気が入らない等の異常な状態で使用を継続しますと事故の危険があります。このような場合は絶対に使用しないでください。

症状	考えられる原因	対処方法
ポンプが作動しない (電源ランプが点灯していない)	電源プラグがコンセントに入っていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
電源ランプが点滅している	いくつかの原因が考えられます	電源プラグを抜き、下記の確認を行ってください。その後電源プラグを差し込んでください。自動的に電源が入ります。約60分後、再度点滅する場合には貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください
	専用ポンプの送風チューブ差し込み口から送風チューブが抜けている	送風チューブを、専用ポンプの送風チューブ差し込み口に、奥までしっかり差し込んでください
	上記の対処後は、一度コンセントから電源を抜き差ししてください。それでも電源ランプが点滅する場合は、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください	
マットレスが膨らまない/ 柔らかすぎる	ポンプが作動していない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	専用ポンプの送風チューブ差し込み口から送風チューブが抜けている	送風チューブを、専用ポンプの送風チューブ差し込み口に、奥までしっかり差し込んでください
	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばしてください
	体重設定ダイヤルの調整が誤っている	体重設定ダイヤルを適正に調整してください
マットレスが硬すぎる	体重設定ダイヤルの調整が誤っている	体重設定ダイヤルを適正に調整してください
ポンプの作動が 一時的に停止する	一時的なら問題ありません	
ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上にもものがのっている	上にもっているものを取り除いてください
	ポンプが他のものに接触している	接触しているものから離してください
	ポンプを振動しやすいものの上に置いている	ポンプを安定した場所へ設置してください
	ポンプが水平に設置されていない	ポンプを水平に設置してください
停電が発生した		停電時の対応方法をご参照ください

## お手入れ方法

### 専用カバーのお手入れ

- 1 表面に付着した汚れを予め取り除いた後、専用カバーを専用マットレスから取り外します。
- 2 洗濯機で弱水流洗濯ができます。洗濯機による洗濯、または手押し洗いをしてください。
- 3 低い温度でのタンブル乾燥ができます。乾燥機による乾燥、または陰干しをしてください。

洗濯の際は、商品に取り付けられている品質表示ラベル(洗濯ラベル)をご参照ください。

### 専用ポンプのお手入れ

- 1 コンセントから電源プラグを抜きます。
- 2 布に薄めた中性洗剤かぬるま湯(50℃以下)を含ませ、固くしぼります。
- 3 2の布で、専用ポンプの表面の汚れをふき取ります。

お問い合わせは